

受理第7－3号

請 願 書

件 名

誰もが安心して子どもを産み・育てられるよう宇治市の保育充実を求める請願

紹介議員

谷上 晴彦、宮本 繁夫、坂本 優子、山崎 匡、

大河 直幸、徳永 未来、佐々木真由美

請願趣旨

私たち宇治保育運動連絡会は誰もが安心して子どもを産み、育てられる宇治市の豊かな子育て環境の充実を願う団体（宇治市保育所保護者会連合会、全国福祉保育労働組合洛南支部、宇治市保育所パート保母労働組合、宇治市職員労働組合保育所分会協議会）の連絡会です。

2019年10月から実施されている「幼児教育・保育無償化」ですが、6年経った今も0～2歳は対象とされず給食費は実費徴収するなど、完全な無償化には至っていません。さらに、近年の物価上昇で食料品や光熱費の値上がりにより、従来の家計管理では対応しきれない状況が生まれています。子育て世帯の生活はより厳しく、早急な支援が必要です。

一方保育現場では慢性的保育士不足の中、新しい制度への対応や多様化する保育ニーズ等、業務は増大するばかりです。2013年から始まった保育士処遇改善などで保育士の賃金は不十分ながら改善されてきましたが、抜本的な処遇の改善には至っていません。また保育士配置基準については、昨年76年ぶりに改正されましたが、宇治市においては従来どおりの基準となっており、一刻も早い改善が望まれています。昨今取り沙汰されている保育現場の問題も、この配置基準の低さが関連していると思われます。保育の中で子どもたちの成長を支えるためにも保育所(園)などの環境や職員の労働条件を改善していくことが「こどもまんなか」社会において必要であると考えます。

また『子育てにやさしいまち うじ』の取り組みにもあるように、未来を担う子どもたちの健やかな育ちを社会全体で見守るために、宇治市においては一歩進んだ保育環境の充実が実現できるよう以下の項目について請願致します。

請願項目

子どもの命と発達する権利を守るために、予算を確保し、すべての子どもの給食費・保育料を無償にしてください。また一歩進んだ保育環境の充実ができるよう、配置基準改善を進め、保育士を増員してください。

2025年12月1日

宇治市議会議員

木本 裕章様宛

請願者住所

名前 南井 春花